

げん りょう く
ごみの減量へ、暮らしをチェックしてみよう

- ☐ かい もの ぶくろ わ ばし
買物のとき、レジ袋や割り箸、スプーンはことわる
- ☐ がいしゅつ の もの
外出するときは飲み物をマイボトルにいれる
- ☐ ほん や
本屋さんではブックカバーをことわる
- ☐ きゅうしょく の こ ぜん ぶ た
給食は残さず全部食べている
- ☐ ちい き ふく きょうだい し まい し あ
小さくて着られなくなった服は兄弟姉妹や知り合いにゆずる
- ☐ こわ しゅう り つか
壊れたモノは修理してまた使う
- ☐ も うめ たて ふん べつ き ひ だ
燃えるごみや埋立ごみ、リサイクルごみはちゃんと分別して決められた日に出している
- ☐ し げん かい しゅう ひ せつ きょく てき さん か
資源回収がある日は積極的に参加している
- ☐ が ひつ よう よう し うら がみ つか
メモ書きは必要なくなったプリント用紙やチラシの裏紙を使う
- ☐ ごみを道に捨てたりしない

りょう へ しら
ごみの量を減らすために、どんなモノがあるか調べてみよう

しら 調べたモノ			しら 調べたモノ		
(	おも 重さ	グラム	(	おも 重さ	グラム
(	おも 重さ	グラム	(	おも 重さ	グラム
(	おも 重さ	グラム	(	おも 重さ	グラム

けん がく かん そう かんが か はな あ
見学の感想や考えたことを書いて、みんなて話し合おう

かんが
考えてみよう
わたしたちのごみのこと

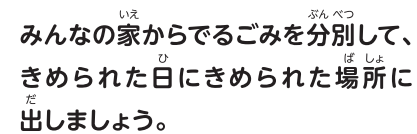


ななかリサイクルセンターウォッチング

しょう がっ こう ねん くみ な まえ
小学校 年 組 名前

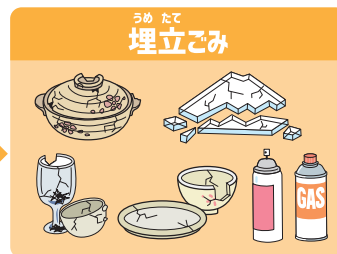


分別・ごみ出し



A map of the Tokai region in Japan, showing the location of Nishio City (七尾市) and Nakasongoku City (中能登町) relative to the surrounding prefectures of Ishikawa (石川県), Toyama (とやまけん 富山県), and Gifu (ぎふけん 岐阜県). Nishio City is highlighted in dark blue, and Nakasongoku City is highlighted in orange. The map also shows the borders of the prefectures and the locations of the cities of Ishikawa (いし かわけん 石川県), Toyama (とやまけん 富山県), and Gifu (ぎふけん 岐阜県).

かい しゅう
回収→ななかリサイクルセンターへ

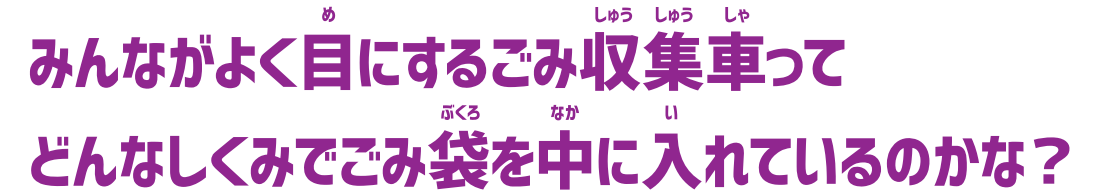


まいしゅう げつ よう か よう すい よう もく よう きん よう
[毎週] ☐月曜 ☐火曜 ☐水曜 ☐木曜 ☐金曜

(グラム)

(グラム)

ごみ処理のしくみは次のページを見てね！



みんなの家のごみを収集するごみ収集車は、巻き込み式という収納方式です。
作業員が投入口に入れたごみを回転板が荷箱へかき込み、押し込み板で奥に詰めていくというしくみです。



わたしたちが出したごみ、どのように処理されているのかな？

→ごみ → 排ガス → 空気 → 灰・飛灰 → 薬品 → 水 → 温水

ごみを集めて、しっかり燃やす

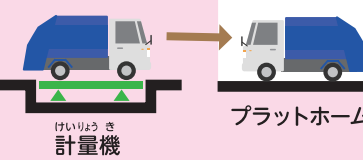
ごみ収集車は計量機でごみの重さをはかりプラットフォームへ入り、プラットフォームからごみピットに投入します。投入したごみはごみクレーンでよくかき混ぜてから焼却炉へ送ります。ごみは850℃以上の高い温度で燃やすことで、ダイオキシン類などの有害な物の発生を抑えることができます。



プラットフォーム



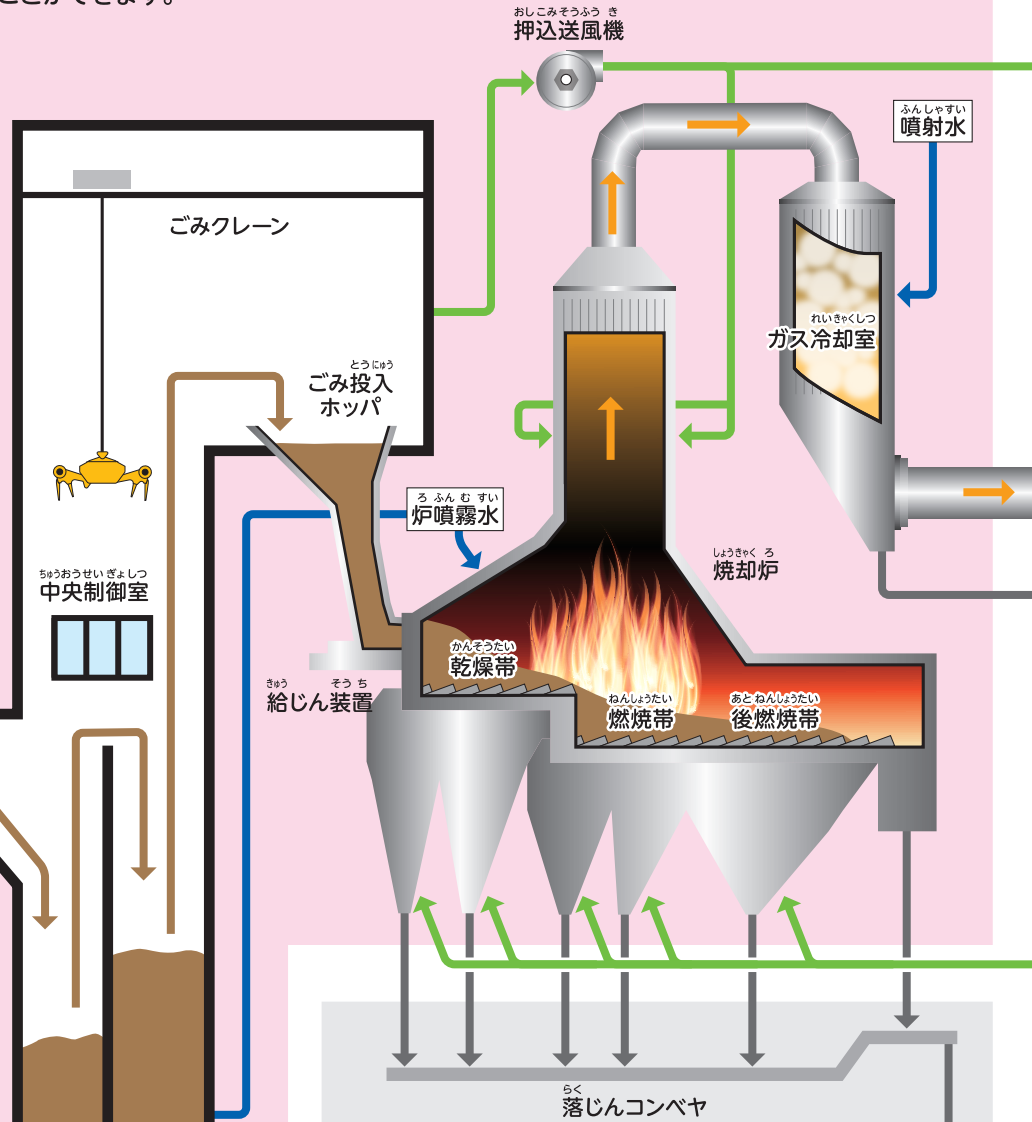
ごみピット・ごみクレーン



中央制御室

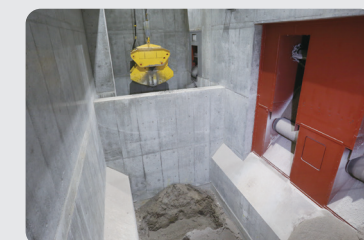


焼却炉



焼却灰と飛灰を場外へ運ぶ

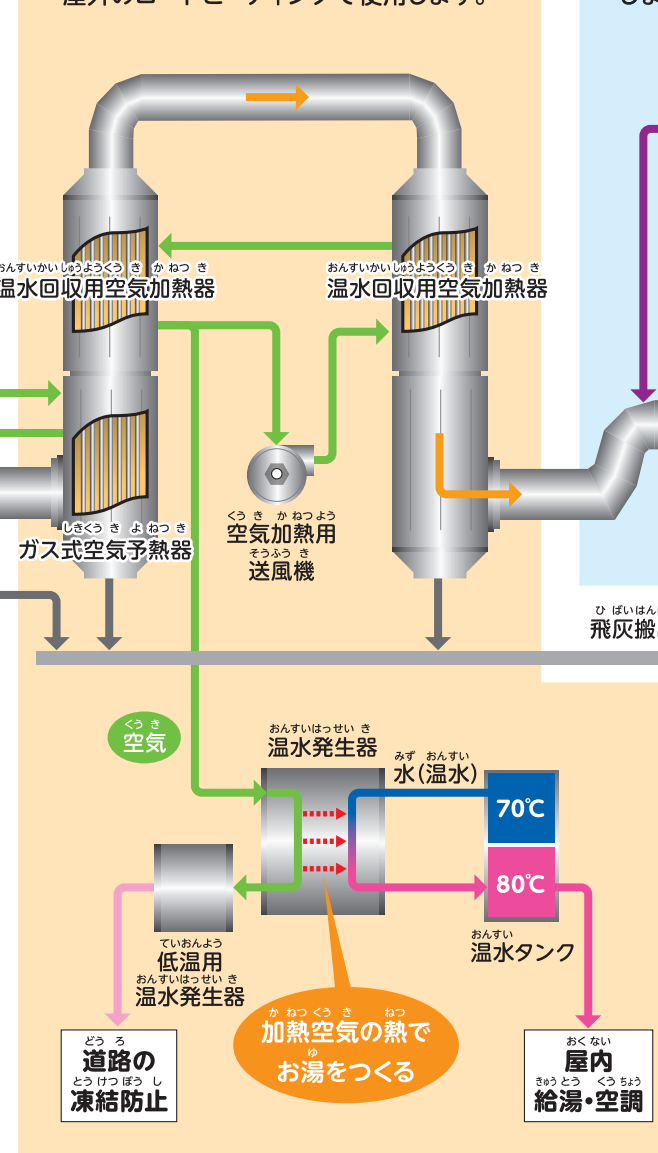
焼却灰と無害化された飛灰は、なかなか中央埋立場へ運ばれて埋立処分されます。



灰ピット・灰クレーン

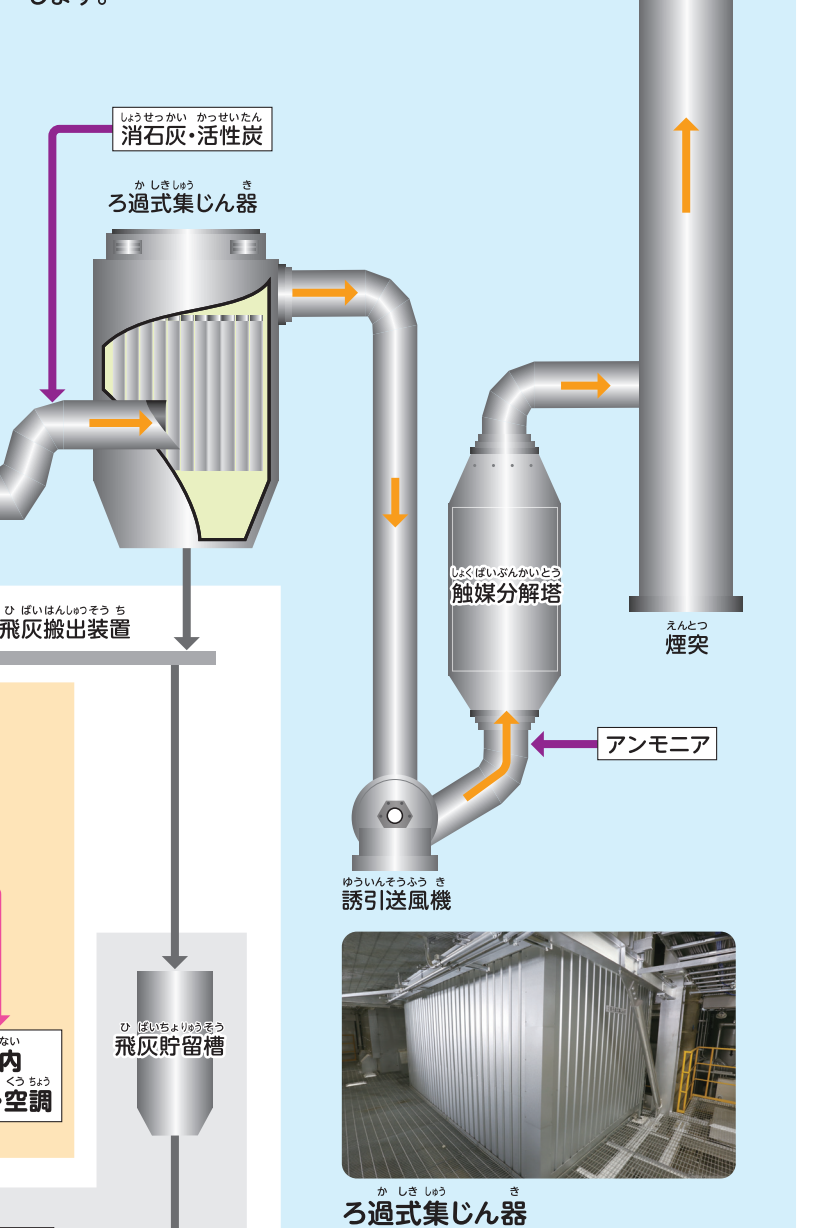
燃やした熱でお湯をつくる

ごみを燃やした時に出る熱から温水をつくら、屋内の給湯や空調（冷暖房）、屋外のロードヒーティングで使用します。

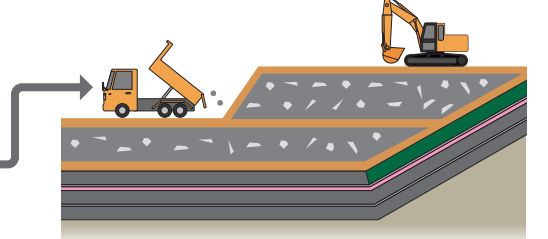


排ガスをきれいにする

排ガスの中に含まれる有害物質や細かいちりなどを取り除き、きれいになった排ガスを大気中に放出します。



なかなか中央埋立場





見学からどんな発見や気づきがあるのかな？

プラントホーム

①ごみ投入扉の開閉が自動なのはどうして？

- ☐ 安全・スムーズに投入するため
- ☐ 便利だから
- ☐ 他の施設でもやっているから

②場内の臭いが外にもれないための装置は？

- ☐ 扇風機
- ☐ エアカーテン
- ☐ 臭いもれ防止扉
- ☐ 空気清浄機

③見学中にごみ収集車は何台来たかな？

()台

ごみピット

①ごみピットにためられる ごみの量は？

- ☐ 3日分
- ☐ 5日分
- ☐ 7日分
- ☐ 10日分

②ごみクレーンが1回につ かめる量は？

- ☐ 14キロ
- ☐ 140キロ
- ☐ 1,400キロ

③ごみを効率よく燃やす ためのクレーンの仕事は？

- ☐ かき混ぜる攪拌
- ☐ 燃えにくいものを分ける
- ☐ 生ごみの水分を絞る

中央制御室

①壁にかかったモニターで見ているのは？

- ☐ 処理設備や場内の様子
- ☐ 録画したテレビ番組
- ☐ 工場で働いている人々

②あなたがこの工場で働いたらどんな仕事がしたい？

- ☐ 中央制御室
- ☐ クレーン操作作業
- ☐ 点検作業
- ☐ ごみ受入れ作業
- ☐ 保全(修理)作業

③上にある「②」の仕事を選んだ理由は？

ごみはなぜ燃やすのだろう？



ごみを燃やして出る灰は、なかなか中央埋立場に運び埋め立てます。これには次のような理由があります。

①衛生環境を守るため

ごみの多くは、生ごみや汚れたもので、そのまま埋め立てると悪臭や害虫発生のもとになります。また、ごみが腐ると火災の原因となるメタンガスも発生します。これらを防ぎ、なかなか中央埋立場や地域の衛生環境を守るために燃やします。

②なかなか中央埋立場を長く使うため

埋立場は一杯になると新しい埋立場が必要となります。しかし、埋立場には限りがあり、新しくつくると自然環境にも影響があります。ひとつの埋立場を長く使うためにごみを燃やして灰にすることで量を減らします。

焼却炉

①ごみを燃やすための焼却炉の温度は？

- ☐ 850℃
- ☐ 500℃
- ☐ 650℃
- ☐ 350℃

②なかなか中央埋立場を長く使うためにわたしたちにできることは？

③あなたが誇れる郷土の自然は？

()

余熱利用・排ガス処理設備

①高温になる排ガスの熱をどのように利用している？

- ☐ 屋内給湯
- ☐ 屋内空調(冷暖房)
- ☐ ロードヒーティング
- ☐ 乾燥機

②排ガスに含まれる有害物質を取り除く装置は？

- ☐ 公害監視データ
- ☐ 煙突モニター
- ☐ 掲示板
- ☐ ろ過式集じん器

③きれいになった排ガスはどうなる？

- ☐ 大気へ放出
- ☐ 屋内で有効利用
- ☐ なかなか中央埋立場で埋立処分
- ☐ 何もしない